

フ ジ バ カ マ

Eupatorium japonicum

種名



分類	被子植物双子葉植物綱キク科	俗称		生活型	多年草
分布	本州(関東北部以西)、四国、九州、朝鮮、中国に分布する。中国からの古い帰化植物。				
形態	横に這う地下茎がある。茎はほとんど無毛で、直立し、高さ1.5m。葉は対生し、3深裂して、長さ10cm内外、短い柄があり、鋸歯は深い。やや硬く、上面に光沢があり、下面の腺点はない。				
類似種	秋の七草				
生息場所	人里の土手などに生える。観賞用に栽培される。				
繁殖	花期は8~9月ころ。密な散房花序に淡紅色の頭花が多数つく。総苞は長さ7.5mm内外。冠毛は白色。				
他生物との関係					
配慮のポイント	絶滅危惧 類				
引用文献: 『改訂新版 世界文化生物大図鑑 植物 双子葉植物』を改変					